



平成28年11月10日(木)

11月からひよこ組に6人の新しいお友だちが入りました。まわりを見わたしてハイハイしたり、“お母さんがいいよ”と泣いたりする子どもたちに、クラスの子どもたちも少し戸惑ったような表情をしていました。

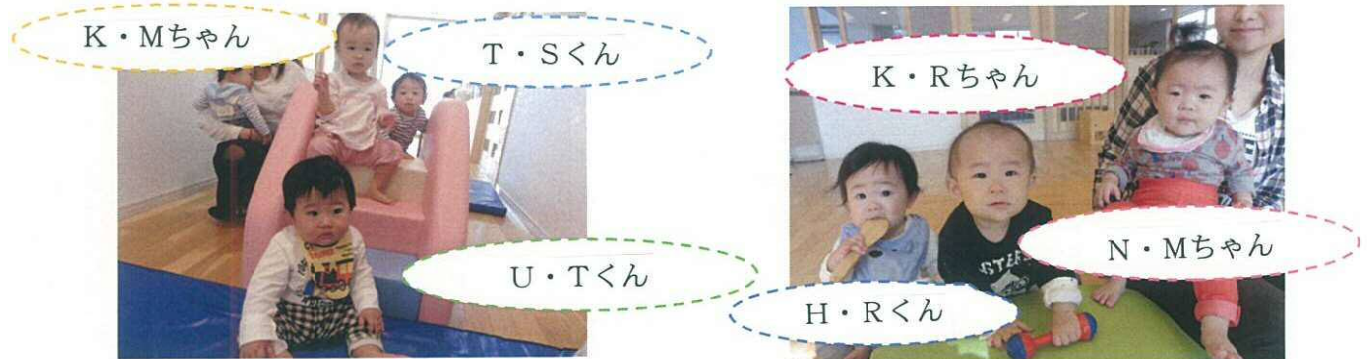
新しく入園した子どもたちの気持ちを受け止め、保育士がしっかり抱っこしています。

日がたつにつれて、少しずつすべり台や手押し車で遊んだり、テラスまで続く長い廊下を一緒に行ったり来たりする姿も見られ、環境の変化に順応するたくましさを感じました。これからのひよこ組、とっても楽しみです。



### ～新しいお友だちが6人増えました～

11月からひよこ組の仲間入りです。よろしくね！



### ★風邪にご用心

10月は急性胃腸炎や嘔吐下痢などで体調を崩した子どもがいました。

罹患した子どものお母さん方も看病などご苦労様でした。これから冬に向かって、感染症も増えてきそうです。室内の温度や換気に気をつけ、鼻水を拭いて清潔にし、こまめに手洗い等をして予防していきたいと思えます。

### ★生活発表会は12月16日(金)午前中です！

いつもの元気で可愛い様子を見ていただくのが楽しみですが、たくさんの方の前では泣き顔も！！これもよい思い出になると思います。



ひよこ組担任・・福岡、中村(亜)、桑原



## すみれぐみだより



平成 28 年 11 月 10 日 (木) 発行

朝夕の冷たい風が身に染みてきました。園庭の桜の葉っぱは寒さに耐えきれず、ブルブルと震え落ち冬支度を始めました。保育室に飾っている子どもたちが作ったみのむしも、隙間風に揺られ踊っているようです。

## ～優しい気持ち～

廊下で追いかけてっこをしたり、うた「大型バス」に合わせフープをハンドルに見立てたりしながら遊んでいた日のことです。1つのフープをどっちが使うかで取り合いが始まりました。別の場所に誰も使っていないフープがあったので知らせようかな…と思いながらも、2人の様子を見守ることにしました。どちらも譲らず引っ張り合い、力比べのようになっていました。なかなか決着がつかず、ついに2人とも泣き始めました。すると泣き声に気づき様子を見にきた A ちゃんが、自分の持っていたフープを「はい」とだけ言い2人の横に置き走って別の場所まで行ってしまいました。すると引っ張り合いをやめ、2人とも自分のフープがあることに満足しながら遊び始めていました。

A ちゃんの優しい姿をみることができ、嬉しい気持ちになりました。

## ★わらべうたの紹介

♪ なかなかほい そとそとほい

なかそとそとなか なかなかほい

そとそとほい なかなかほい

なかそとそとなか なかなかほい

“なか”のときは手を合わせる、“そと”のときは手を広げるという2つの動作をリズムに合わせて遊ぶわらべうた遊びです。手で“なか”と“そと”を表現するだけでなく、足を開く・閉じる、身体を縮める・広げるなど身体全体で表現することもできます。保育士の動きをよく見て、模倣しながら遊ぶことが好きな子どもたちです。



園庭から帰って食前に、手洗いをしています。子どもたちは袖が濡れないように捲り上げ、自分で石鹸のポンプを押すことが出来るようになっていきます。

これから冬に向かって、風邪も増えてくると思います。室内の温度や換気に気を付け、こまめに鼻水を拭いてあげたり、手洗いをしたりしながら予防するようにします。



11月16日(水)に嘱託医の松井医院さんが来園され、内科検診をしていただきます。当日はなるべくお休みされないように、ご協力お願いいたします。



# ちゅうりっぷぐみだより

平成 28 年 11 月 10 日 (木)

朝夕の温度差は、秋の深まりを感じさせます。元気いっぱいの子どもたちは先日、茶屋町公園まで散歩に行きました。友達と手を繋ぎ、バスをみたり、川をみたりしながら公園に向かいました。公園に着くと、好きな遊具へと走って行く子ども、高い滑り台に登り「やっほー」と保育士に手を振る子ども、自分でブランコをこぐ子どもなどそれぞれ楽しんで遊んでいました。帰りは、行きと違ったコースで帰りました。途中落ちていた栗を見つけて大喜びの子どもたちでした。保育園に着くと、「楽しかったね」「また行こうね」という声が聞かれました。これからだんだんと寒くなっていきますが、季節の移り変わりを肌で感じながら元気に過ごしていきたいと思えます。



## ♪大型バスにのってます～♪

朝のクラスでの遊びのひとつです。

部屋にあるウレタン素材の用具に座り「おのりください！出発しますよ」とゆいとくんがクラスの皆に声をかけました。すると何人かが「のせてください」「ストップ！」と手を挙げてバスに乗りました。「のりましたか？しゅっぱーっ！」という、「まって！のりまーす」と、他の友だちもあわてて乗ってきてバスが満員になりました。「発車します！」の声に、すぐに大型バスの歌が始まりました。すると、前にいる友だちの肩を持って、右に左に身体を傾け道のりが悪いところを表現して走っているようでした。満員バスになりながらも、皆でバスハイクを楽しんでいる雰囲気なのが「どこにお出かけですか？」と保育士が聞くと、「遊園地！」と子どもたちの声が返ってきました。

一人ひとりが豊かな想像を膨らませてあそびの世界が広がり、子どもたち同士のつながりも遊びの中で増えてきています。これからどんな風に育っていくか楽しみです。



## 「さよなら さんかく またきて しかく」

今、子どもたちが大好きなのが「さよなら さんかく」の絵本です。絵本の中に出てくる「しかくはなあに」「しろいはなあに」の問いかけに、「どうぶ」「ボール」と答える子どもたち。ページをめくると、保育士が読む前に「まるいはなあに、まるいはとまと」と言ってます。最後に青いおぼけがでてくると、「おぼけ～」「とんでった～」と子どもたちも絵本の中に入り込んでいて可愛い姿がみられます。

多くの絵本に触れて子ども達の豊かな発想が広がり、表現遊びへと広がっています。

## お知らせ

11月16日(水)に内科検診があります。この日は、できるだけお休みのないようご協力をお願いいたします。

2歳児担任：河内、崎野、草場





## こすもすぐみだより 第8号

H28. 11. 10 (木) 発行

園庭で、竹馬や縄跳びで遊んでいる子どもたちの所へ、黄金色に色付いた葉っぱの小さな踊り子たちが「寒くなりますよ」と、声をかけているようです。皿倉登山やマラソン大会を終え、心も体も強くなった子どもたち、行事を通して大きく成長したように思います。

今月は、この育った心と体で体験を生かしながらリズム表現など、一人ひとりの個性が光る発表会となるよう、子ども達を支えていきたいと思っています。



### 「フクロウとみの虫」

保育士が、フクロウとみのむしを室内に飾っておくと、興味を示したのか保育士に「作りたい」と言ってきました。フクロウは、広告を丸めて茶色の袋に入れ、自分で選んだ色の羽根や包装紙で体に模様をつけて仕上げました。出来上がると、友だちと見せ合い「ピンクの羽根やけ、お母さんフクロウやね」等と話していました。みの虫では、毛糸の色を選び「こう巻いたらいいんじゃない」等と友だちと話しながら作っていました。顔を描く時は「ニコニコ顔にしよう」と自分で考えていました。

この体験が4.5歳になった時に自分が作りたいと思った物を表現出来るように繋がっていくのだろうなと思いました。

### 大好き・絵本コーナー

子どもたちは絵本コーナーで絵本を読むのが好きです。今までは、クラスにある絵本を読んできましたが、最近は保育士と一緒に、恐竜や、折り紙の本、虫や、昔話などが沢山ある、絵本コーナーに行って自分の好きな絵本を探し、読むことがお気に入りです。子どもたちの心の世界が広がっている事に嬉しさを感じます。

私たちも、子どもたちが絵本に触れる良い機会になればと思っています。



### 可愛いいつぶやき

英語の時間、ダミンダ先生がスポーツの絵カードを子ども達に見せていました。それを見た子ども達は「テニス」や「スイミング」等と応えています。すると、K君が「あ、オリンピックでありよったよ」と目を輝かせていました。「あ、これもオリンピックでありよったよ」等と言いました。3歳児になると自分の事だけではなく、身近なものにも少しずつ目を向けれるようになるのだなぁと成長を感じ、嬉しく思い心が温かくなりました。

3歳児担任：齊藤・萩尾・今丸





## ひまわりだより

H28.11.10(木)

遠足の前の日には「グリーンパークについたらたくさん遊ぼうね」と遠足を楽しみにしていた子どもたち。当日のバス中では「みんなでバスに乗っていくのは楽しいね」と、途中の景色を眺めていると「あれ？キリンが見えるよ」と不思議そうに外を見ました。若松発電所のコンテナがキリンのような形に見えたようで「キリンが2匹いるよ」「面白いね」とみんなで会話を楽しんでいました。

海の周りにはたくさんのお木が植えられていて「なんかここハワイみたいだね」と子どもたちの意外な発想が楽しさを増したようでした。



### 僕たち・私たちも

10月のつどいの会で年長児が“もりのくまさん”を演奏しました。子どもたちは演奏が始まると熱心に聴き「たんぽぽさんの鍵盤ハーモニカの演奏すごかったね」「かっこよかった。たんぽぽさんみたいに弾けるようになりたい」と言い、さっそく子どもたちは年長児や保育士に弾き方を教わりながら鍵盤を弾き始めました。ひまわり組の子どもたちは鍵盤ハーモニカに夢中です。“メリーさんのひつじ”や“チューリップ”など少しずついろいろな曲が弾けるようになり“ドレミのうた”から始めいろいろな曲に挑戦しようとしています。

年長児への憧れの気持ちを抱き、いろいろなことに挑戦していく子どもたちの目は輝いています。これからの子どもたちの成長が楽しみです。

### ○イオンにクリスマスツリーが飾られます○

今年もイオンモール八幡東店に八幡東区の保育園の子どもたちのサンタさんへのメッセージが飾られます。ふたばの子どもたちのツリーもあります。イオンに行かれた際は見られて下さい。

### ○内科検診○

11月16日(水) 内科検診があります。

なるべくお休みされないようにご協力をよろしくお願いいたします。





発行：平成28年11月10日（木）

### 「みんなで頑張ろう！」

先月の体育まつりで皿倉登山やマラソンを経験し、さらにたくましく成長した子ども達のマラソン大会でのことです。

スタートの合図が鳴ると勢いよくスタートした、たんぽぽ組。4.5キロ～5キロと決して短くないコースを子どもたちは、大きな声で「わっしょい」と掛け声をかけながら一生懸命走っていました。しかし、少しずつ疲れも見えはじめ、何人かが集団から遅れて歩き出してしまうと、その様子を見た他の子どもたちは誰からともなく「頑張れー！」「みんなでゴールまで頑張るよー！」と応援し始めました。きつそうな表情で下を向き歩いていた子どもたちもその声に顔を上げ、何とか追いつこうとゆっくりではありますが走り始めました。その姿を見てさらに子どもたちは声を大きくし応援していました。しばらく走るとまた何人か遅れ間がひらいてきました。すると、先を走っていたHとNが、遅れている友だちのところに戻り「頑張るよ！」「一緒に走るよ」と手をとり一緒に走りだし、遅れていた子どもたちは、手を引かれるときつそうな表情がぱあっと晴れ笑顔になり、勢いよく走り始めました。その後も子どもたちは顔を真っ赤かにし、時折疲れた表情をしていましたが、地域の方からの声援でパワーをもらったり、友だち同士「もう少しよ！」「保育園までみんなで頑張ろう」と何度も励ましあいながら「わっしょい」と元気に走り、無事全員でゴールすることができました。子どもたちは「やったー！」「みんなで頑張れたね！」「ゴールできた！」と皆で走りきったことを喜び合いました。

子どもたちで励ましあい、最後まで諦めずやり遂げようとする強い心や、相手を思いやる優しい心の成長も感じる事ができ、みんなでゴールを目指す姿に胸が熱くなりました。私たちも負けてはいられませんでした。子ども達の温かい気持ちを大切に、さらに成長へと繋げていくことができるように支えていく事を心に決めました。



### うんとこしょ♪どっこいしょ♪

5月に苗を植えたさつまいもが育ち、先日芋ほりをしました。「大きく育っているかな」「大きいお芋掘れるかな」と楽しみにしていた子どもたち。土の中の芋を傷つけないようどうしたら良いか考え、手で掘り始めると、大きなお芋に歓声をあげたり、細長いお芋に笑ったり「これはひょうたんみたい」「玉ねぎみたいな形のお芋もあったよ」と土や芋の感触を楽しみながら夢中で芋ほりをしていました。掘り出された芋を見て「こんなにたくさん育ってたんだね」と秋の実りに大喜びでした。



### お知らせ

11月19日（土）総合体育館で行なわれる、車椅子バスケットの観戦に行きます。「車椅子に乗ってバスケットするってすごいね。どんな風にするのかな？」と楽しみにしています。

年長児担任：中村 田中